

# ふくい社会福祉

2022  
**5**  
No.454

Fukui Social Welfare



## こころでつながろう! 福井

令和4年4月11日、本会が運営する「ふくい外国人介護職員支援センター」の第一期生であるタイ人介護技能実習生6名を福井県に迎えました。(詳しくは、特集記事をご参照ください。)

## CONTENTS

2.3P **特集**

### 県内初のタイ人技能実習生の受入れ

～外国人介護人材育成支援事業～

4.5P

事業報告

◆ 令和4年度事業計画・当初予算の概要

8P

◆ 寄付・寄贈

◆ 「積善会号」があなたのまちへ

～福祉サービス車両購入助成事業～

◆ ラジオ講座いきいきライブ受講生募集中

6.7P

社協TOPICS

◆ 令和4年度「ふくい福祉就職フェア」のご案内

◆ 社会福祉研修(令和4年6月～)のご案内

◆ 生活福祉資金 緊急小口資金等特例貸付の受付期間延長のお知らせ

別紙

賛助会員名簿



# 県内初のタイ人技能実習生の受入れ

外国人介護人材育成支援事業



SNSによる交流で  
不安を解消

本会では、昨年2月に外国人技能実習制度における監理団体の許可を取得し、「ふくい外国人介護職員支援センター」を開設して、県や県介護福祉士会との連携により、介護人材の育成支援に取り組んでいます。

この間、コロナ禍に伴う外国人の入国制限で、来日が延期となっていました。この4月に第一期生となるタイ人介護技能実習生6名を福井県に迎えることができました。



「タイ人技能実習生受入式」  
実習施設等の受入関係者が技能実習生を迎えて受入式を催した。  
(4月11日 於：県社会福祉センター)

今回、受け入れた技能実習生は、当初、令和3年9月の入国を予定していましたが、しかし、世界的なコロナ禍により、日本、タイ双方において出入国手続きが進まず、日本への入国時期が予測できない状況が続いていました。

受入施設はもちろんのこと、技能実習生にとっては経済的事情からも早い来日が望まれましたが、入国再開時期が不透明な中、日本行きへのモチベーションが低下することや日本語能力の維持向上が大きな課題でした。

そこで、技能実習生、受入施設、監理団体、送出機関によるグループラインを作成し、ビデオチャットを活用した学習や生活に関する情報交換、施設利用者とのスマートフォン画面越しでの交流、日記による作文能力のチェックなど、積極的なコミュニケーションを図ったことで、技能実習生、施設間の理解が進み、全員が高いモチベーションのまま入国に備えてくれました。

そして、令和4年3月、検査や一定の行動規制等のもとで外国人の入国が認められることになり、送出機関の協力もあって、今回の入国が実現しました。



入国後講習の様子

## 福井での生活と入国後講習

4月5日の入国日から待機期間を経て4月9日に来福。実習生達は、約1か月にわたる入国後講習として、福井、日本の生活習慣、日本語や介護技術等について学びました。

気温35度前後のタイから、まだまだ肌寒い福井にきたこと、また、生活様式が大きく変化したことでの体調も心配されましたが、この1か月間を無事に過ごすことができました。

入国後講習は5月6日に終了し、5月9日からは県内3つの介護施設に分かれて3年間の実習が始まっています。

## 技能実習生受入れの流れ

※今回の6名

令和3年

雇用条件をタイ大使館が承認

受入施設との面接・雇用契約 (4月)

入国前講習 (5~8月)

技能実習計画の認定  
在留資格認定

※当初の入国予定時期 (9月↓遅延)

※現地学校にて学習を継続  
※入国時期の見通しが立たず  
全員一時帰省  
各自アルバイト等就業

令和4年

入国制限緩和 (3月)

入国関係手続開始

入国前講習 (介護技術)

入国 (4月5日)

入国後講習 (1か月)

実習施設配属 (5月9日)

〈福井市、敦賀市の3施設〉  
※技能実習開始 (3年間)

SNS、ビデオチャット等で随時のコミュニケーションを継続



## 第二期生の受入れ

現在、第二期生の受入れの準備を進めており、4月28日には受入を希望する4施設による面接会を実施しました。(候補者は全員が日本語能力試験N4相当合格者)

今年8月の入国(予定)をめざし、今後、入国前講習や各種認定手続き等を行います。

## タイの高校生を 福井の介護人材に

県はタイのドウアン・プラティープ財団、現地高校との連携による介護人材の教育支援プロジェクトにも取り組んでいます。

県介護福祉士会の協力のもと、介護福祉士を現地に派遣し、介護の訓練を行うとともに、現地高校への日本語教員配置や日本語教育アドバイザーによる教育支援体制を構築しています。

現在、現地の複数の高校がこのプロジェクトに関心を示していますが、日本語習得の難易度が高いため、教育支援体制のさらなる拡充が課題となっています。

なお、プロジェクトの推進にあたっては、現地との詳細な協議や信頼関係の構築を目的に、出入国制限が緩和された今年3月、県・県社協・県介護福祉士会・プラティープ財団ふくい支援の会がタイの高校や関係機関を訪問し、今後の取り組みについて協議を行っています。



## 技能実習生インタビュー



### 【福井県の第一印象は?】

- 福井県の景色はとてもきれいで空気もおいしくて気持ちがいいです。
- 生活がしやすく、人が親切です。
- 福井県は静かな町です。
- 山がたくさんあります。
- 福井県は四方を山に囲まれているのでどこにいても山が見えるのがすばらしい。

### 【今、どんな勉強をしていますか?】

- 日本語と介護と生活の勉強をしています。
- 日本語の文法や介護の言葉や介護の場面を勉強しています。



強めています。

- N3の勉強をしています。

### 【不安なことはありますか?】

- 日本語を心配しています。話すとき、正しいかどうかわかりません。勉強したのに忘れてしまいます。
- 日本語がまだ上手ではありません。日本の人と話すとき、話が早すぎて聞き取れないことがあります。
- 気温が心配です。寒い冬が苦手なので我慢できるか少し不安です。
- 知らない言葉を話すときが大変。説明したいのに、知らない言葉がたくさんあります。

### 【今後に向けて抱負を教えてください!】

- N3に合格したい。(N2に合格したい。)
- 将来は看護師もめざしたい。
- 一所懸命介護の仕事で働きたい。
- できれば介護のエキスパートになりたい。
- これから介護のことについて勉強してすばらしい介護士になりたい。
- 職場の同僚と親しくなりたいです。

技能実習生はタイで日本語を学び、基本が出来たので、私たちは授業を順調に進めることができました。日常的な言葉や介護の言葉について、よく理解し話せていました。漢字や作文にも積極的に、互いに励ましあい、笑いながら学ぶ様子が印象的でした。

これから介護施設での実習が始まります。まずは介護技術の習得が大事ですが、日本での生活もぜひ楽しんで充実した日々を送ってほしいと思います。将来は介護のプロとして力を発揮し、皆さんのそれぞれの夢が実現できることを期待しています。



日本語の輪を広げる会  
日本語講師  
玉井 美喜子氏



入国後講習  
指導者の声

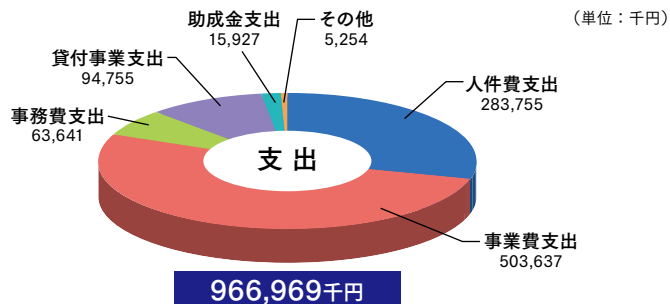
# ・当初予算の概要

DWAT)の事務局を担いながら、災害ボランティア活動も含めた福祉救援活動の一層の推進を図っていきます。

誰もが安心して暮らせる福祉社会の実現のため、本会では、令和4年度も、中期計画「第5次ふくい地域福祉プラン21」の4つの基本目標および喫緊の地域福祉課題に対する「5つのチャレンジ」に基づき、具体的なアクションに取り組んでまいります。

## 当初予算の概要

における繰入・繰出による収支を除く)



ため、グラフ化したものです。このため、各会計間における繰入・繰出など、その支差が、△320,161千円となっていること理由は次のとおりです。  
(公益事業)や生活福祉資金関連会計については、前期繰越金を財源とするため、当期の

- (1) 日常生活自立支援事業の実施
- (2) 市町社協設置の法人後見センター等への支援

### 2. 成年後見制度の理解促進、普及啓発

- (1) 成年後見講座の実施

### 3. 高齢者の生活、権利の擁護

- (1) 高齢者権利擁護推進事業の実施

## iii 多機関協働の中核を担う市町社協活動への支援

### 1. 市町社協の経営・事業活動の基盤強化

- (1) 市町社協会長の運営支援
- (2) 市町社協トップセミナーの開催
- (3) 市町社協事務局長会議の開催
- (4) 市町社協地域福祉担当者会議の開催
- (5) 社協ワーカー養成研修の開催 ※再掲
- (6) 市町社協個別訪問指導
- (7) 各種研修会・講座等での啓発、指導・助言等
- (8) 市町社協の基礎データ、課題等に関する情報の収集・分析
- (9) 市町社協の各種計画・ビジョンづくり等への技術的支援

## iv 社会的に評価される社会福祉法人経営への支援

### 1. 社会福祉法人の経営基盤の強化

- (1) 社会福祉施設経営指導事業の実施
- (2) 社会福祉法人経営者協議会の運営支援
- (3) 社会福祉法人連携事業推進協議会の運営支援
- (4) 社会福祉法人による地域公益活動に関する広報啓発

## v 福祉サービスの基盤強化への支援

### 1. 利用者の権利擁護と福祉サービスの質の向上

- (1) 保育部会、種別協議会との連携
- (2) 各種協議会の運営支援
- (3) 福祉サービス第三者評価事業の実施
- (4) 地域密着型サービス外部評価事業の実施

- (5) 情報公表センター、調査機関運営事業、調査員養成事業の実施
- (6) 苦情解決体制強化に係る訪問相談、セミナー、調査の実施
- (7) 福祉サービス利用援助事業の運営監視、苦情受付
- (8) 福祉サービス車両購入助成事業(児童福祉分野への重点助成)

## vi 災害福祉支援体制づくりへの貢献

### 1. 専門性とネットワークを土台にした災害支援活動の強化

- (1) 災害福祉支援ネットワークの構築
- (2) 各種災害時協定に基づく活動
- (3) 災害に備えた関係機関とのネットワーク強化
- (4) 災害ボランティアセンター運営体制の支援 ※再掲
- (5) 防災マネージャー等の人材育成
- (6) 県内の災害福祉支援活動・災害ボランティア活動ネットワークへの参画・連携
- (7) 福井県社協BCPの改定と進行管理
- (8) 福井県社会福祉センター指定管理、災害備蓄品の計画整備

## IV 新たな課題に取り組む組織・ネットワークづくり

### i 課題共有・情報発信機能の強化

#### 1. 効果的でインパクトのある情報の発信

- (1) 福井県社協ホームページの運営管理
- (2) 広報誌「ふくい社会福祉」、情報紙「福悠人」発行等
- (3) 福祉ブランディングや社会福祉法人によるSDGsの取組み支援
- (4) SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)を活用した情報発信

#### 2. 福祉課題の集約と提言等によるソーシャルアクション

- (1) 福井県社会福祉センター指定管理(総合相談)、交流サロン開設
- (2) 調査研究・企画戦略機能の強化
- (3) 地域における公益的な取組みの推進
- (4) 第69回福井県社会福祉大会の開催

### ii 組織・財政機能の強化

#### 1. 会員制度、役員会・評議員会機能の充実

- (1) 会務の運営
- (2) 会員制度の拡充、新規会員の確保

#### 2. 安定的・持続的な財政基盤の強化

- (1) 「子ども未来応援バンク」の新設
- (2) 経営分析講座(外部講師)等による職場研修の実施
- (3) 会費の増収と新たな財源づくりに向けた多分野多機関との協働
- (4) 基金・積立金の適正管理と持続可能な計画的運用
- (5) ふくいチャリティアート展の実施

### iii 事務局体制の強化

#### 1. PDCAサイクルに基づく事業等の進行管理

- (1) 第5次ふくい地域福祉プラン21の進行管理(中間評価)
- (2) 職員の専門性と柔軟性を活かす機能的な事務局体制づくり
- (3) 人事考課システムの導入の検討
- (4) 職場研修(キャリアパス体系)の進行管理

#### 2. やりがいと愛着を感じられる職場環境の実現

- (1) 法令に基づく人事・労務管理の推進
- (2) 職員による職場環境改善提案の推進

## I 社会的孤立を生まない地域づくり

### i 誰もが居場所と出番をもてる地域づくりへの支援

#### 1. 子どもを真ん中においた地域支え合い活動の推進

- ㊦(1) 子ども未来支援事業の実施
- (2) 子どもを中心に地域で取り組む福祉教育推進事業の実施

#### 2. シニア層の地域社会活動への意識向上

- (1) ふくい健康長寿祭の実施
- ㊦(2) ラジオ講座の実施
- (3) 情報紙（福悠人）の発行
- (4) 「第34回全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会」への選手派遣
- (5) アクティブシニア養成支援事業および登録

#### 3. 地域における介護への意識醸成

- (1) 介護出前講座の実施

### ii 県民が主役でボランティア活動に参加できる機会の提供

#### 1. ボランティア活動者の広がり

- (1) ボランティアの理解・活動促進のための広報啓発
- (2) 福井県まごころ基金助成事業の実施
- (3) ボランティアに関わる情報の発信
- (4) 福井県ボランティアセンター運営委員会の開催
- (5) 市町社協ボランティアセンター担当者会議の開催
- (6) 災害ボランティアセンター運営体制の支援
- (7) 各関係機関との連携

### iii 市町社協や多機関との協働による地域支え合いへの支援

#### 1. 世代を超えた幅広い支え合い活動の広がりとして

- (1) 子どもを中心に地域で取り組む福祉教育推進事業の実施 ※再掲
- (2) 福井県災害ボランティアセンター連絡会との連携
- (3) 福井県民生委員児童委員協議会の支援および民生委員・児童委員活動との連携
- (4) 福井県まごころ基金助成事業の実施 ※再掲

### iv 地域共生社会の実現に向けた調査・研究

#### 1. 新たな生活課題を明確化、対応策の提案

- (1) 新たな生活課題への対応にかかる取組み（「ひきこもり」に対する理解促進と支援の輪づくり）
- ㊦(2) 地域共生社会づくりをテーマにしたセミナー・講演会の開催

## II 地域と福祉を支える担い手づくり

### i 福祉人材確保と定着のための支援の強化

#### 1. 福祉ニーズに対応できる多様な人材の確保および定着

- (1) 福祉人材センター・嶺南福祉人材バンク事業の実施
- (2) 保育人材センター事業の実施
- (3) 介護人材確保定着総合推進事業の実施
- (4) 介護支援専門員実務研修受講試験の実施
- (5) 介護従事者への研修の実施（介護実習・普及センター）
- (6) 介護福祉士等修学資金貸付事業の実施
- (7) 保育士修学資金等貸付事業の実施
- (8) 外国人介護人材育成支援事業の実施

#### 2. 若年層に対する福祉職の魅力発信とイメージアップ

- (1) 学校訪問説明会の実施
- (2) 介護等体験を希望する小・中学校への福祉施設情報の提供
- (3) 教員免許介護等体験事業の実施
- (4) 高校教員向け入門的研修の実施

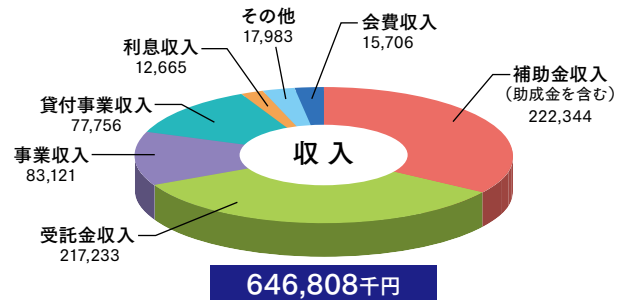
## 令和4年度事業計画

新型コロナウイルス感染拡大の影響は低所得者ほど大きく、社会の脆弱な部分を浮き彫りにしたとも言えます。これら顕在化した課題にどう立ち向かっていくのか、今、社会福祉の真価が問われているとも言えます。

また、大規模自然災害が毎年のように各地で発生しています。令和3年10月、県との協働により発足した災害派遣福祉チーム（福井

### 令和4年度収支

※事業活動による収支状況（各会計間）



令和4年度当初予算における福井県社協の事業活動の収支概要をご理解いただく他の活動による収支に関する予算は反映させていません。また、事業活動による収支は原資が一括交付されている「福祉人材育成・ひとり親家庭等自立資金貸付事業」資金収支差額でマイナスとなります。

### ii 魅力ある福祉の職場づくり支援

#### 1. 福祉職員の生涯を通じた就業意欲の増進

- (1) 民間社会福祉施設職員退職共済事業の実施
- (2) 福利厚生センター（ソウェルクラブ）事業の推進

### iii 福祉現場の課題解決に即した研修の企画・実施

#### 1. 質の高い知識・技術を持つ福祉職の育成と定着率の向上

- (1) 福祉職員専門課題別研修の実施
- (2) 福祉職員業種・職種別研修の実施
- (3) 介護支援専門員養成研修の実施
- (4) 認知症介護実践者研修の実施
- (5) 保育士等キャリアアップ研修の実施
- (6) キャリアパス対応福祉職員生涯研修の実施
- (7) 定着支援研修の実施

## III 制度の狭間を生まない包括的支援体制づくり

### i 生活困窮者等に対する適切な相談支援体制の強化

#### 1. 生活困窮者等の自立支援

- (1) 生活福祉資金貸付事業の実施
- (2) 生活困難者相談支援事業（ふく福くらしサポート事業）の実施
- (3) ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業の実施
- (4) 児童養護施設退所者等自立支援資金貸付事業の実施
- (5) 児童養護施設退所後の生活支援に関する助成
- (6) 緊急食糧支援事業の実施

#### 2. 包括的支援体制に向けた従事者の資質向上

- (1) 社協ワーカー養成研修の開催
- (2) 施設・社協ボランティア担当職員研修の開催
- ㊦(3) 丸ごと支え合う地域づくり推進セミナーの開催

### ii 地域における権利擁護体制の推進


#### 1. 社協による権利擁護体制の強化

## 令和4年度「ふくい福祉就職フェア」のご案内

福井県福祉人材センター、嶺南福祉人材バンク無料職業紹介所では、福祉施設等の求人担当者と直接面談し、施設の魅力や採用の情報等がきける「ふくい福祉就職フェア」を開催します。

福祉のお仕事に就きたいと考えている方、福祉のお仕事に興味はあるけど、まずは福祉の仕事の内容などを知りたい方など、福祉の仕事に興味のある方ならどなたでも、参加自由（無料）です。皆様のご来場をお待ちしております。

### ●期日・会場

嶺北会場	<p>期日 ▶ 令和4年6月5日(日) 13:00～15:30</p> <p>①13:00から先輩職員との交流会</p> <p>②14:00から職場説明・面談会</p> <p>会場 ▶ 福井県産業会館 [1号館展示場] (福井市下六条町103)</p>	
嶺南会場	<p>期日 ▶ 令和4年6月11日(土) 14:00～16:30</p> <p>①14:00から先輩職員との交流会</p> <p>②15:00から職場説明・面談会</p> <p>会場 ▶ 敦賀市福祉総合センターあいあいプラザ あいあいホール (敦賀市東洋町4-1)</p>	

- 参加予定事業所 福井県内で社会福祉施設（事業所）を運営している法人等  
嶺北会場78事業所、嶺南会場16事業所

### ●その他

- 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、次の事項に留意して開催します。  
【3密（密閉・密集・密接）防止、マスク着用、手指消毒、検温、換気】
- 今後、新型コロナウイルス感染拡大の状況により、本フェアを延期・中止する場合がありますので、本会ホームページをご確認のうえご来場ください。



【問合せ先】 <嶺北会場> 福井県福祉人材センター TEL.0776-21-2294  
<嶺南会場> 嶺南福祉人材バンク無料職業紹介所 TEL.0770-52-7833

募集中!!

## 社会福祉研修(令和4年6月～)のご案内

研修名(対象)	日程	内容
主任保育士研修(前期) <全3日間 オンライン>	6月24日(金) 10:50～16:20 7月19日(火) 9:30～16:20 8月23日(火) 9:30～16:20	本県の保育動向、主任保育士の役割と責務、リスクマネジメント、子ども家庭支援論など 全8科目。
接遇研修 新社会人コース 中堅者コース <オンライン>	7月1日(金) 9:30～12:30 13:30～16:30	接遇の基本的な考え方や自己の表出の仕方、電話対応、苦情・クレーム対応等スキルの習得を目的に開催。
ほめ方叱り方研修 <オンライン>	7月4日(月) 10:00～16:00	管理職員・指導的職員を対象に、講義・演習を通して適切なほめ方・叱り方に必要なコミュニケーションスキルを習得することを目的に開催。
タイムマネジメント研修 <オンライン>	7月29日(金) 10:00～16:00	業務を効率的に遂行するための計画の立て方、優先順位のつけ方、効率の良い仕事の仕方を習得することを目的に開催。

詳しくは、福井県社会福祉協議会ホームページ(<https://f-shakyo.or.jp/>)をご覧ください。

お知らせ

第25回(令和4年度)  
介護支援専門員  
実務研修受講試験

【申込受付期間】 7月1日(金)～14日(木) 平日の9:00～17:00  
【試験実施日および会場】 10月9日(日) 10:00～12:00  
(予定) 福井県社会福祉センター、福井県協ビル、武生商工会館  
【試験案内および申込書の配布】 6月1日(水)～7月14日(木)  
(予定) 各市町役場介護保険担当課、各市町社会福祉協議会、県長寿福祉課、  
県社会福祉協議会および嶺南支所

【問合せ先】 人材研修課 研修グループ TEL.0776-21-2294/FAX.0776-24-4187/E-mail.manp@f-shakyo.or.jp

## 生活福祉資金

# 緊急小口資金等特例貸付の受付期間延長のお知らせ

新型コロナウイルス感染症の影響で収入が減少し、生活が困窮する方を対象とした

**緊急小口資金**及び**総合支援資金(初回貸付)**について、

**申請期間が令和4年8月末日まで延長**となりました。

### 緊急小口資金特例貸付

対象者：新型コロナウイルス感染症の影響を受け、休業等による収入の減少があり、緊急かつ一時的な生計維持のための貸付を必要とする世帯

貸付額：20万円以内

据置期間：1年以内

償還期間：2年以内

貸付利子：無利子 保証人：不要

<令和4年4月1日以降に申請された方>

### 総合支援資金特例貸付

対象者：新型コロナウイルスの影響を受け、収入の減少や失業等により生活に困窮し、日常生活の維持が困難となっている世帯。

貸付額：(2人以上世帯)月20万円以内

(単身世帯)月15万円以内

貸付期間：原則3か月以内

据置期間：1年以内

償還期間：10年以内

貸付利子：無利子 保証人：不要

償還開始：令和6年1月1日からとなります。

償還免除：要件に該当すれば申請により償還が免除になります。

手続きは令和5年4月以降にお知らせいたします。



令和4年度  
社会福祉施設  
総合損害補償

# しせつの損害補償

インターネットで保険料試算できます

ふくしの保険

検索

老人福祉施設、  
障害者支援施設、  
児童福祉施設などに

**スケールメリットを活かした割安な保険料で  
充実補償をご提供します!**

◆加入対象は、社協の会員である社会福祉法人等が運営する社会福祉施設です。

## プラン1 施設業務の補償 (賠償責任保険、動産総合保険等)

### ① 基本補償(賠償・見舞)

保険期間1年

▶ 保険金額		基本補償(A型)	見舞費用付補償(B型)
賠償事故	身体賠償(1名・1事故)	2億円・10億円	2億円・10億円
	財物賠償(1事故)	2,000万円	2,000万円
	受託・管理財物賠償(期間中)	200万円	200万円
	うち現金支払限度額(期間中)	20万円	20万円
	人格権侵害(期間中)	1,000万円	1,000万円
	身体・財物の損壊を伴わない経済的損失(期間中)	1,000万円	1,000万円
	徘徊時賠償(期間中)	2,000万円	2,000万円
お見舞い等	事故対応特別費用(期間中)	500万円	500万円
	被害者対応費用(1名につき)	1事故10万円限度	1事故10万円限度
	傷害見舞費用		死亡時100万円 入院時1.5~7万円 通院時1~3.5万円

●この保険は全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約(賠償責任保険、医師賠償責任保険、看護職賠償責任保険、雇用慣行賠償責任保険、役員賠償責任保険、サイバー保険、普通傷害保険、労働災害総合保険、約定履行費用保険、動産総合保険、費用・利益保険)です。

●このご案内は概要を説明したものです。詳細は「しせつの損害補償」手引またはホームページをご参照ください。●

**新型コロナウイルスを含む特定感染症に新たな補償が追加されました!**

### NEW 施設の感染症対応費用補償

休業補償から各種対応費用までワイドな安心

- ① 休業や縮小営業による収益減少はもちろん、収益減少を防止・軽減するための人件費なども補償
- ② 消毒・清掃費用や自主的なPCR検査費用など、かかった費用を幅広く補償
- ③ 感染症対応特別費用で定額20万円を早期に受取り

## プラン2 施設利用者の補償

## プラン3 職員等の補償

## プラン4 法人役員等の補償



団体契約者 **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**

〈引受幹事  
保険会社〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課  
TEL: 03(3349)5137

受付時間：平日の9:00~17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)

取扱代理店 **株式会社 福祉保険サービス**

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F  
TEL: 03(3581)4667

受付時間：平日の9:30~17:30(土日・祝日、年末年始を除きます。)

# 寄付 寄贈

心温まる寄付・寄贈に心から感謝申し上げます。  
皆様の善意は有効に活用させていただきます。

♥2月14日(月)

寄贈者 匿名の方 (福井市在住) : 玄米30kg 10袋

寄贈先 市町社会福祉協議会 ほか

♥3月29日(火)

寄付者 一般社団法人 福井県電業協会様 : 寄付金 30万円

寄付先 福井県社会福祉協議会「子ども未来応援バンク」へ

♥4月15日(金)

寄付者 東洋羽毛北信越販売株式会社様 : 寄付金 30万円

寄付先 福井県社会福祉協議会「子ども未来応援バンク」へ



## 「積善会号」があなたのまちへ

福祉サービス車両購入助成事業

県社協では、県内社会福祉法人の福祉サービス車両購入助成事業として、令和3年度は紫水の郷(大野市)、本郷こども園(おおい町)に助成を行いました。

### 令和3年度助成法人からのメッセージ



助成車両【トヨタ タウンエースバン (紫水の郷)】

この度は福祉サービス車両購入助成金をいただき誠にありがとうございました。「乗り心地がよい!」「広くて荷物をつめやすい!」など職員・利用者様より喜びの声が聞こえています。この車両のおかげで、利用者様の通所時の送迎や、連日の菓子や惣菜納品、施設外作業の送迎を効率的に行うことができました。貴重な助成金をいただいたことに感謝しながら今後も利用者様の働く場という役割を全うできるよう大切に使用させていただきます。

この度福祉サービス車両購入助成金を頂き誠にありがとうございます。バス購入のおかげで園児の送迎や園活動の移動が短時間で出来る様になりました。助成いただいたこと感謝しています。

今後も地域の幼児、乳児等子育て支援に貢献していき、大切に使用させていただきます。助成ありがとうございました。



助成車両【日産 キャラバン (幼児バス) (本郷こども園)】

積善会号

このマークの車が  
県内を走ります!

## ラジオ講座 いきいきライフ

受講生募集

ラジオ講座「いきいきライフ」は、ラジオやインターネット等を通じて、各界で活躍されている方を講師に、時事、社会、文化、娯楽、健康、医療、福祉などのお話を毎週聞くことができる講座です。

FBCラジオ(嶺北AM864kHz/FM94.6MHz 嶺南AM1557kHz/FM93.6MHz)で、毎週日曜日の6:30~7:00放送(毎週土曜日17:15~17:45再放送)しています。

放送後、インターネットでも聞けます。(無料)

FBCi FBCラジオ

【問合せ先】 福井県社会福祉協議会 福井県すこやか長寿センター TEL.0776-24-2433



ラジオ講座「いきいきライフ」の詳細は、こちらからご覧ください。





# 賛助会員名簿

※社名・団体名の五十音順

## 福井市

アシスト福井株式会社  
株式会社アスピカ民救サービス  
社会福祉法人足羽福祉会  
株式会社安部書店  
株式会社アラモト  
アルマ千寿  
株式会社石川コンピュータ・センター  
井上商事株式会社  
医療法人幸若会 打波外科胃腸科婦人科  
栄月株式会社  
S M B C 日興証券株式会社 福井支店  
エフケーユーテクニカル株式会社  
大原スポーツ医療保育福祉専門学校  
有限会社奥義肢製作所  
奥武建設工業株式会社  
オフィス上村  
株式会社カククラ  
学校法人金井学園  
株式会社カワグチ  
河和田屋印刷株式会社  
清川メッキ工業株式会社  
銀扇福井株式会社

## 久我 晶

株式会社ケア・フレンズ  
医療法人健康会 嶋田病院  
有限会社康守商会  
医療法人厚生会  
社会福祉法人寿の会  
小林電工株式会社  
コマツサービスエース株式会社  
酒井電機株式会社  
サカセ化学工業株式会社  
株式会社三協土建  
株式会社 J T B 福井支店  
株式会社 システム研究所  
株式会社 ジャストコーポレーション  
株式会社 昭和堂  
株式会社 新内  
スバル食品株式会社  
瀬戸 百合子  
創文堂印刷株式会社  
株式会社 ソーワ  
大栄株式会社  
大和証券株式会社  
大和電建株式会社  
株式会社 高島松文堂

お寄せいただきました会費は、一人ひとりの尊厳が守られる共生社会の実現を目指し、地域福祉を総合的に推進するための活動に活用させていただきます。

(令和4年4月末現在)

## 株式会社竹下印刷所

株式会社田中化学研究所  
中部インテリア株式会社  
有限会社辻事務機商会  
株式会社辻広組  
デュプロ北陸販売株式会社  
医療法人富永病院  
株式会社ナイガイ  
株式会社にしばた  
株式会社 日刊県民福井  
公益財団法人日本電信電話ユーザ協会福井地区協会  
日本ミール株式会社  
株式会社 日本旅行  
株式会社 野村塗装店  
株式会社 端野メディカル  
株式会社 ハヤカワ  
光タクシー有限公司  
平田鉄工株式会社  
廣部 すみえ  
福井 A R C  
福井医療生活協同組合  
福井エフエム放送株式会社  
福井県環境保全協業組合  
株式会社 福井観光トラベルサービス

## 株式会社福井銀行

一般社団法人福井県建築組合連合会  
公益財団法人福井県国際交流協会  
株式会社福井建材社  
福井県済生会病院  
一般社団法人福井県自家用車協会  
福井県生活協同組合連合会  
公益社団法人福井県ビルメンテナンス協会  
公益財団法人福井市ふれあい公社  
学校法人福井仁愛学園  
有限会社福井新世紀ケアサービス  
株式会社福井新聞社  
福井信用金庫  
福井総合病院  
福井テレビジョン放送株式会社  
福井日産自動車株式会社  
福井放送株式会社  
福泉信用組合  
藤田製本印刷株式会社  
株式会社ホクシン  
ホテルリバージュアケボノ  
前田建設工業株式会社 福井営業所  
公益財団法人松原病院  
ミカミ看板

水野公文堂

三谷設備株式会社

三谷不動産株式会社

三津井証券株式会社

株式会社ミツノリ

ムラセ看工場

株式会社名譽社

メイプルケア有会社

株式会社ヤクルト北陸福井本社

山崎総合事務所

株式会社山崎塗装店

株式会社ユアーズホテルフクイ

陸整自動車株式会社

隆機工業株式会社

レントオール福井株式会社

和田こども園

## 敦賀市

株式会社かくた敦賀ケアセンターかくた

医療法人積善会 猪原病院

株式会社ミヤゲン

## 大野市

櫛田造園

デイホームひだまりでい

株式会社松浦印刷所

## 鯖江市

株式会社ウォンツ

医療法人日野会 谷川病院

福井トータルケア株式会社

株式会社フジタ・印刷

## あわら市

株式会社グランディア芳泉

坂井地区医師会

## 越前市

株式会社オーデオテクニカフクイ

医療法人笠原病院

株式会社国府印刷社

医療法人白百合会 武生記念病院

大和建設株式会社

医療法人林病院

NPO法人ぴーぷるファン ファンズ3

福井鉄道株式会社

株式会社ふじや食品

## 坂井市

株式会社サカイ・ミート

社会福祉法人坂井来春会

サンキ株式会社

株式会社三和商会

医療法人慈風会 宮崎病院

医療法人社団茜会

第一織物株式会社

東尋坊ひまわりの丘

福井システムズ株式会社

前田工織株式会社

株式会社ワタナベ印刷

## 越前町

丹生ケアセンターひまわり荘

ライフガード越前朝日

## 若狭町

有限会社今井技研 アイちゃん堂

株式会社前田産業

介護老人保健施設 ゆなみ

## 県外

東洋羽毛北信越販売株式会社(石川県)

ルポゼソリユーション株式会社(石川県)

サーマエンジニアリング株式会社(愛知県)

白石薬品株式会社(大阪府)

## 賛助会員を募集しています

福井県社会福祉協議会は、会費や寄付金、公費補助金、受託金等で運営されています。こうした財源は、民間団体として活気のある運営と活動の推進を図るためには欠かすことのできないものです。そのため、福井県社会福祉協議会では、県民の方や企業、各種団体等に賛助会員となっただき、活動財源の一部として活用させていただいております。

本会の活動の趣旨をご理解いただき、賛助会員としてご支援、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

入会等についてのお問い合わせは、本会までお願いします。

### 賛助会費

年額 一口 5,000円

お申込み・お問い合わせ先

福井県社会福祉協議会 総務企画課

〒910-8516 福井市光陽2丁目3番22号 福井県社会福祉センター1階  
TEL:0776-24-2339 FAX:0776-24-8941 E-mail:somu@f-shakyo.or.jp